

教科名	理科	科目名	化学基礎		単位数	2単位
学年	第4学年		男子 6 名	女子 3 名	計 9 名	
教科担任氏名	横野 浩美		使用教科書	新編化学基礎（東京書籍）		
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、化学的に探求する能力と態度を育てるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。					

評価の観点	趣 旨	配 分
関心・意欲・態度	日常生活や社会との関連を図りながら化学や化学的現象について関心を持ち、意欲的に探求しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	40 %
思考・判断・表現	化学や化学的現象の中に問題を見出し、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、考えを的確に表現している。	20 %
観察・実験の技能	化学や化学的現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し事象・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。	20 %
知識・理解	化学や化学的現象について、基本的な概念や原理・法則・特徴・現象を理解し、知識を身に付けている。	20 %

月	時間数	学 習 内 容	関・意・態	思・判	技・表	知・理	評価方法
4月	1	授業オリエンテーション	○				観察
		1編 物質の構成					
		1章 物質の成分と構成元素					
	2	1節 物質の成分	○				観察
	2	2節 物質の構成元素	○				観察
5月	3	3節 物質の三態	○	○	○	○	観察・実験・レポート
		2章 原子の構造と元素の周期表					
6月	3	1節 原子の構造	○				観察
	3	2節 電子配置と周期表	○			○	観察・小テスト
6月	1	前期中間考査		○		○	考査素点
		3章 化学結合					
	3	1節 イオンとイオン結合	○				観察

7月	3	2節 分子と共有結合	○	○		○	観察・レポート
8月	1	3節 金属と金属結合	○				観察
	1	4節 化学結合と物質の分類	○				観察
		2編 物質の変化					
		1章 物質量と化学反応式					
	3	1節 原子量・分子量・式量	○	○	○	○	観察・実験・レポート
	3	2節 物質量	○				観察
9月	1	3節 溶液の濃度	○	○	○	○	観察・実験・レポート
	2	4節 化学反応式とその量的関係	○	○		○	観察・レポート
9月	1	前期末考査		○		○	考査素点
9月		2章 酸と塩基					
	4	1節 酸と塩基	○				観察
10月	4	2節 水素イオン濃度と pH	○				観察
	4	3節 中和反応と塩	○				観察
11月	3	4節 中和滴定	○	○	○	○	観察・実験・レポート
11月	1	後期中間考査		○		○	考査素点
11月		3章 酸化還元反応					
12月	8	1節 酸化と還元	○				観察
1月	7	2節 酸化剤と還元剤	○	○	○	○	観察・実験・レポート
2月	1	学年末考査		○		○	考査素点
2月	3	3節 金属の酸化還元反応	○				観察
3月	3	4節 酸化還元反応の応用	○	○		○	観察・小テスト